

日中友好協会 八王子支部ニュース



みんなで参加・多彩な活動！ 広げよう・大きな“わ”！ 佐藤副支部長：FAX:042-645-8415

2023. 4. 30 (AALA企画)石垣島・与那国島・宮古島3島をめぐる平和交流の旅 報告 ミサイル配備・要塞化する沖縄南西諸島

昨年12月に、安保関連3文書が閣議決定されてから、一気に南西諸島が変わってきている。日本AALAは、3月5～8日に3島を訪問し、それぞれの島の人たちから実情を聞き交流をしてきた。

《石垣島》那覇市

から410 km、222.25 km²、人口51,076人

3月5日早朝に、陸上自衛隊石垣駐屯地に、ミサイル発射で使用される車両などが市街地を通過して搬入された。

駐屯地は約46ヘクタール、

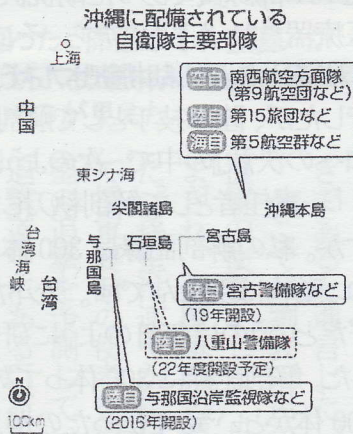
2019年に着工され、隊員約70人、車両約200台規模で、地对空・地对艦誘導弾が配備される。3月18日に迎撃用ミサイルなどの弾薬類が搬入され、部隊と装備品はほぼ完結し、開設された。

八重山諸島では戦時中、日本軍の命令で住民がマラリア有病地である山間部や島へ強制移住させられ、3800人余の死者がでた(戦争マラリア)。

地元の「石垣島に軍事基地をつくらせない市民連絡会」主催の集会で、連絡会の上原秀政共同代表は、戦争マラリア(石垣島では2500人死亡)や沖縄戦に言及し「過去に学ばないと過去の戦争を繰り返す。黙っていると黙認と誤解される。声を上げなければならない」と訴えた。



パンナ岳展望台から陸自石垣島駐屯地を見る



《与那国島》那覇から509 km、28.88 km²、人口1,687人
日本の最西端に位置している国境の島。在来種「ヨナグニ馬」が放牧されている自然豊かな島。

2016年に配備された沿岸警備隊を強化して、戦闘機F35が離発着できるように空港を拡張し、漁港も軍港に整備している。空港も港湾も管轄は県だが事前に沖縄県知事への説明も相談もない。また、新たにミサイル部隊、ミサイル弾薬庫をつくる計画が住民への事前の説明もなく進められている。

町長は自衛隊を誘致したら町は豊かになると言っていたが、自衛隊が来ても経済は全く活性化していない(町民の所得は年200万円台のまま)。町議会(定数6名)はオール与党で、反対の声もあげづらいが、少人数で反対運動に取り組み、「基地が出来て失ったものは大きい。レーダー基地のあるところは牧場だった。自然破壊も進んでいる。町はシェルターをつくるとか戦争の準備しかしていない。声を上げねば。」と頑張っている。

《宮古島》那覇から290 km、159.93 km²、人口45,125人

2016年から宮古島にミサイル部隊が配備され、いくつもの防衛施設が建設されてきた。野原レーダー基地近くでは深刻なレーダー電磁波被害が心配されている。台湾に近い島々の中で唯一、戦闘機の運用が可能な3000m級の滑走路を備えている下地島空港を自衛隊が利用できるようにしたいと政府・防衛省は考えている。

「自分の畑の目前に駐屯地が造られ、反対運動に関わってきた。当初、この施設には弾薬庫もミサイルも配備しないとの説明で町長も受け入れたのに配備された。地元の住民だけでは声が小さいので、本土の皆さんにも声を一つにして『戦争は絶対にしない』と一緒に声をあげてほしい」と。

台湾から110 kmの与那国島、中国に向かって弧を描く南西諸島、その島々で住民の意志を無視して着々とミサイル配備が進められていることを、私たちはどれだけ知っているだろう？戦争前夜にしてはならない。ともに声を上げよう。(中道)

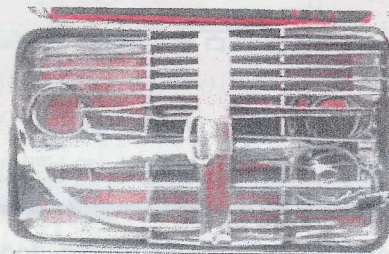
前回、ロ号棟の3階の資材部の部屋に入って「1つの缶を揺すって見たところ、何か固いものが缶にぶつかる音がしました。後になってそれは実験用の人の頭だと聞かされ、それからは2度とその部屋に入る気にはなりませんでした。」と書きました。

それだけではないのです。ロ号棟の前に、部隊本部棟があり、その2階には、標本室がありました。731部隊の少年隊2期生として、1943(昭和18)年に、入隊した小笠原明さんは、標本室の事を次のように書いています。

「その年(1943年)の6月の末、確か部隊の創立記念日のための掃除がありました。部隊本部棟2階の部隊長室近くの標本室に、私を含めて3人の者が呼ばれて掃除をするように言われました。標本室に入る前に憲兵曹長の高取という人が来て「今日ここで見たものは、内務班に帰ってからも、またハルビンに友達がおって話す機会があっても、絶対に話してはならない。秘密を守らなかつたらとんでもないことになるぞ!」と言いました。

ドアを開けた所に、生首の標本がありました。それを見た瞬間、胸が詰まって吐き気を催すような気持ちになって、目をつぶりました。(中略) すぐ横の方に破傷風の細菌によって死んだ人の標本がありました。破傷風は人間が弓なりに反りあがって死んでいく病気です。全身が標本となっていました。

またその横にはガス壊疽の標本があり、太ももから下を切り落としてありました。これはもう生首以上にむごたらしい、表現できないほどのすごい標本でした。



掃き掃除をして奥の方に行けば、今度は消化器系の病気の赤痢、腸チフス、コレラと言ったもので死んだ人を病理解剖した標本が、たくさん並べてありました。……」(『細菌戦部隊』77~78頁)

このように、人間の体の全部や一部が標本としてホルマリン漬けにされて、展示してありました。これらの解剖は、ロ号棟の中庭にあった、7棟・8棟の中で解剖されたものと思われます。

今、長野県飯田市平和祈念館に展示されている、元731部隊員であった胡桃沢正邦さんが提供した医療器具も、もしかしたら、そこで使われていたかもしれません。胡桃沢さんは、医師ではありませんでしたが、陸軍技手として解剖に当たりました。『平和への決意』の中で、次のように語っています。

「一責任者として解剖執刀したのは何体ぐらいですか。私の解剖記録は300体、人体解剖だけですね。動物は別なんです。ラットだマウスだウサギだヤギだというのは毎日のように研究材料として解剖しました。解剖記録に300体ってありますが、本当に300体かという手伝ったのが三分の一。」

胡桃沢さんの遺品(飯田市平和祈念館)

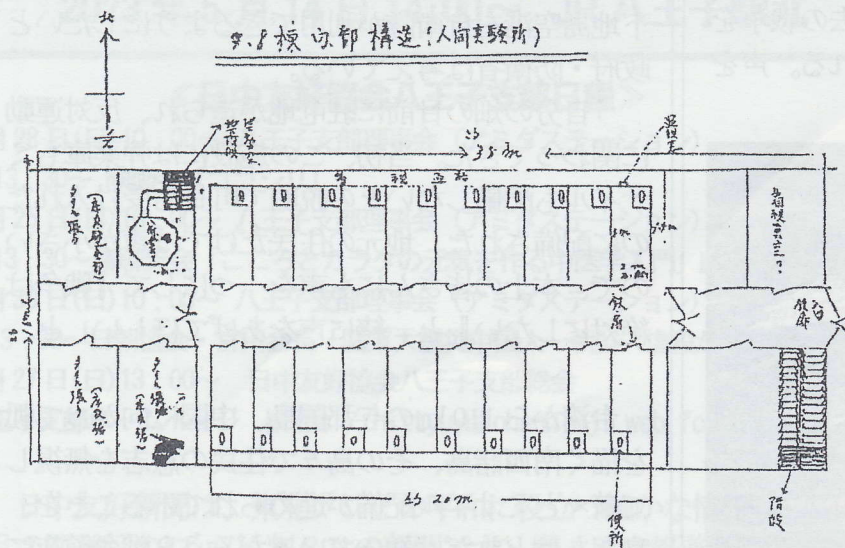


胡桃沢正邦さん

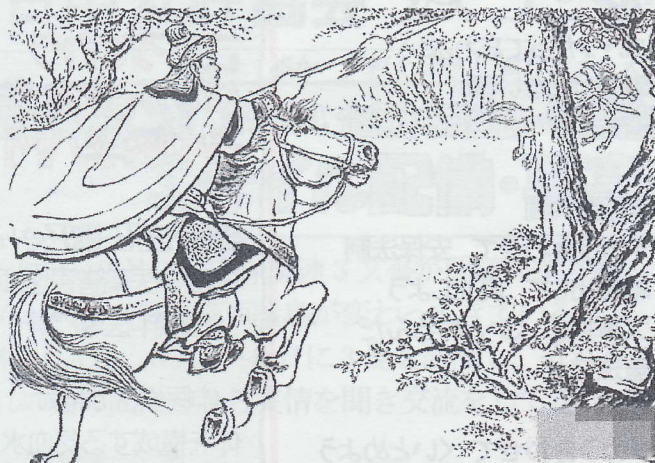
※特設監獄の7棟・8棟の中に解剖室があったのではないかと。(7棟と8棟の内部の造りは違っていたのではないかと)

※タイル張りの所が解剖室か?

※「731部隊⑦」で731部隊の敷地を6km四方と記載しましたが、正しくは6km²でした。



特設監獄内部の略図(731部隊の設置に参加した荻原英夫氏による手書き)



呂公はひたすら逃げ回った。孫堅はそれを追いかけた。知らず知らずのうちに山道に入り込み、呂公が一面の林に走っていくのが見えた。

一方、劉表陣営では、配下が天文を読むに将星が地に落ちる予兆だと告げるのであった。天文を見るに孫堅の命脈尽きようとしており、いまこそ、袁紹に援軍を要請し、孫堅に逆襲をかけるべきであると進言した。

そこで、劉表は呂公を袁紹への援軍の使者とした。呂公は闇夜にまぎれ、孫堅軍の包囲を突破した。孫堅は速やかに自ら兵を率いて援軍要請の使者を追撃した。孫堅の追撃を予測していた呂公は、追撃道中にある巨石を孫堅の追っ手に向かって落とした。

不幸にして、この巨石が孫堅自身にあたってしまい、孫堅は、巨石の下敷きとなったのである。孫堅享年三七歳であった。

(熊谷けやき総合法律事務所)

黄祖軍が孫堅軍に敗れた知らせは、すぐさま襄陽の劉表に伝えられた。伝令は、孫堅が勢いに乗じて襄陽に迫りつつあることを知らせた。劉表は軍議を開き、襄陽に籠城することを決めた。

孫堅は襄陽を包囲し、劉表を攻め立てたが、難攻不落の襄陽城はびくともしなかった。孫堅は、長期戦を覚悟し、兵を引き、陣容を立て直した。両軍がにらみ合いを続けたある日、強風が吹いた。孫堅は、兵に失火を注意するように陣中を回った。この時、強風にあおられて「帥」の旗印、将旗の旗竿が折れて、孫堅の脇に倒れてきた。幸い、孫堅は怪我を負うことはなかったが、兵たちは不吉な予感を感じ取った。

陣中において、孫堅の配下は孫堅に対して、兵を引き上げるように進言した。兵に疲れが見え始めたことや、将旗の旗竿が折れたことを慮ったのであった。孫堅は、配下がそのような迷信に惑わされていることを怒り、あとわずかで襄陽を落とせるとこまできていると叱咤激励した。

けんたの話①

松永健汰さんは、昨年12月に日中友好協会八王子支部に入会しました。本人の承諾を得て日朝協会八王子支部通信から転載させていただきます。

こんにちは。
私は今年の1月に入会した松永健汰です。八王子市内の都立高校に通っています。

この度、八王子支部通信に連載する機会を頂戴いたしました。当通信のコラム欄として、皆さんに読んで頂けると嬉しいです。

第一回・第二回は、私が日朝協会の一員となるまでの話をしたいと思います。

中学生の私は、ちょうど「思想」に関心を持ち始めた頃でした。両親はやや保守的な考え方の持ち主で、父親はLGBTに対して差別的、母親は中国人・朝鮮人に対して差別的でした。

昔から読書は得意だったため、保守的・革新的な内容に拘わらずその類の本を手当たり次第に読んでいました。ただ、中学生はまだ子供です。子供は親の言い分を無条件に信じてしまうものです。私もその一人でした。

その影響もあったのか、私は右翼的な思想に傾倒していきました。

ヒトラー著「我が闘争」を読んだとき、どうしても当時の私は感動したのです。やがては右翼が頻りに主張する、「強制連行は無かった」「従軍慰安婦など存在しない」という虚言をも盲信するようになる始末。

遂には「日韓国交断絶！」なんてことを周囲に話すようになったとき、あるジレンマに気付くのです。

そのジレンマとは何なのか、そして、高校への進学を経て日朝協会に入会するまでの話を、次回の連載でお伝えしようと思います。



山越拓児さんの
世相を映す替え歌⑦

「止めろ大軍拡」
～おどるボンポコリン～



♪敵基地攻撃能力
キンダが進めているよ
日本の国から ドカンと
ミサイル撃ち込むつもりか
いつだって アメリカの
言いなりで 自主性なし
そんな常識 自公政権
ヘイコラ ヘイコラ
キンダ総理
ヘイコラ ヘイコラ
アメリカ詣で
ヘイコラ ヘイコラ
兵器爆買い
ローン払いで
専守防衛 投げ捨てて
先制攻撃 厭わない
大転換 恐ろしいんだよ

♪平和も いのちも ぐらしも
みんな壊されていくよ
大軍拡のために
福祉が削られていく
このままじゃ間違いない
その先は 大増税
そんなのはイヤだ
ホントやめてよ
チカラ合わせて くいとめよう
本気出して やめさせよう
平和のために
ミサイルいらない
攻撃すれば
報復受けて 焼け野原に
本気出して やめさせよう
大軍拡と大増税

♪いつだって忘れない
戦争はしない国
憲法9条

♪野党共闘
チカラ合わせて 安法制
本気出して 廃止しよう
大軍拡を くいとめるんだ
憲法守れ

チカラ合わせて くいとめよう
本気出して 止めろ大軍拡
大増税 やめさせようよ

署名を集めて くいとめよう
国会出して 止めろ大軍拡
大増税 やめさせようよ

2023.6.25
聊聊天会

こころとカラ
ダの元気を作
る中医学入門

講師: 笹沼 歌乃さん
国際中医薬膳管理師
国際中医専門員

中医学とは何か。
体を構成する気血水
を学び、体質チェック
をして、自分の体質
の傾向を知りましょ
う。ご自身の体質に
合った食事や養生を
紹介します。

核兵器禁止条約に
日本も参加しよう!

原発再稼働
新設絶対ダメ!

敵基地攻撃
(反撃能力)は
戦争をしかけること!

軍拡より
攻められない
外交を!

だれも
憲法変えるの
望んでない!

軍事費2倍は
ぐらしを壊す!

第94回
NO WAR! 八王子アクション
2023年5月14日 14:00～ JR八王子駅北



5月28日(日)13:30
アミダステーション
資料代 500円

海拔4700メートルの厳しい自然
の中で、絶滅の危機に瀕する千鶴
トカモシカの密猟者との闘いに命を
かける山岳パトローリ隊がいた。

監督: 陸川(ルー・チュアン)
2004年制作

《日中友好協会八王子支部日程》

5月28日(日)10:00～ 八王子支部理事会 (アミダステーション)
13:30～ 映画会「ココシリ」

6月25日(日)10:00～ 八王子支部理事会 (アミダステーション)
13:30～ 聊聊天会「こころとカラダの元気を作る中医学入門」講師 笹沼歌乃

7月30日(日)10:00～ 八王子支部理事会 (アミダステーション)
13:30～ 日朝協会・宮川会長「関東大震災中国人・朝鮮人虐殺から100年」

8月27日(日)13:00～ 日中友好協会八王子支部総会
八王子支部ホームページ <https://nittyuyukohachioji.web.fc2.com/>

日中友好新聞は、東北アジアの平和に役立つ確かな情報と中国の文化・歴史の豊かな情報を持つ、月2回発行のタブロイド判8Pの新聞です。嫌・反中報道が溢れる中、公正・中立な報道をしています。ぜひご購読下さい。

1ヶ月550円(送料込み) 購読申込 042-645-8411:佐藤